

工事請負契約書等 様式集 (JV) (受注者→発注者)

相模原市

工事請負契約書等様式集（JV）（受注者→発注者）一覧

シート	名 称	該当条項(※)
1	工事打合せ書	
2	工程表	第3条第1項
3	下請負人通知書	第7条
4	下請負人に関する事項	第7条
5	現場代理人届・監理技術者届（代表構成員用）	第10条第1項
5-1	主任技術者届（構成員用）	第10条第1項
5-2	監理技術者届及び主任技術者届（3JV用）	第10条第1項
6	現場代理人、主任（監理）技術者等の健康保険被保険者証（写し）	
7	現場代理人、主任（監理）技術者等経歴書	第10条第1項
8	工事履行報告書	第11条
9	工事関係者に関する措置決定について	第12条第3項
10	監督員に関する措置請求について	第12条第4項
11	工事材料検査申請書	第13条第2項
12	工事材料検査申請書別紙	第13条第2項
13	工事材料見本検査、立会い施工申請書	第14条第1項・第2項
14	支給材料（貸与品）受領書（借用書）	第15条第3項
15	支給材料（貸与品）返納書	第15条第9項
16	設計図書等との不一致等の確認について	第18条第1項
17	工期の延長について	第22条第1項
18	（工期・金額）変更協議の開始日について	第24条第2項ただし書き、 第25条第2項ただし書き
19	契約金額変更協議の開始日について	第25条第2項ただし書き
20	臨機の措置について	第27条第2項
21	不可抗力による損害の状況について	第30条第1項
22	不可抗力による損害の損害額負担について（請求）	第30条第3項
23	契約金額の変更に代える設計図書の変更協議開始日について	第31条第2項ただし書き
24	契約変更承諾書	主に第24条、第25条
24-1	設計図書変更承諾書	主に第18条、第19条
25	工事完成届	第32条第1項
26	工事目的物の引渡しについて	第32条第4項、第39条第1項
27	請求書	第33条第1項、第35条第1項、 第38条第1項
28	工事目的物の使用について（同意）	第34条第1項
29	公共工事の前払金の請求に関する届出書	第35条第1項
30	中間前払金・部分払選択届	第35条第4項
31	中間前払金認定請求書	第35条第5項
31-1	実施工程表	第35条第5項
32	公共工事の中間前払金の請求に関する届出書	第35条第4項
33	出来高検査申請書	第38条第2項
34	工事完成届（部分引渡し）	第39条第1項
35	建設リサイクル法第12条第1項に規定する説明書【表面】	
36	建設リサイクル法第12条第1項に規定する説明書別表1【裏面】	
37	建設リサイクル法第12条第1項に規定する説明書別表2【裏面】	
38	建設リサイクル法第12条第1項に規定する説明書別表3【裏面】	
39	建設リサイクル法第13条及び省令第7条に基づく書面（解体工事）	
40	建設リサイクル法第13条及び省令第7条に基づく書面（新築工事等）	
41	建設リサイクル法第13条及び省令第7条に基づく書面（土木工事等）	
42	再資源化等報告書	
43	建設業退職金共済証紙購入状況報告書	
44	建設業退職金共済証紙貼付実績報告書	
45	修補完了届	第32条第6項
46	工期又は請負代金の額に影響を及ぼす事象に関する情報の通知書	

(※) 該当条項欄には、「相模原市工事請負契約書」に該当する条項のみ記載しています。

工事打合せ書

発議者		☐ 発注者 ☐ 受注者		発議年月日		年 月 日							
発議事項		☐ 指示 ☐ 協議 ☐ 通知 ☐ 承諾 ☐ 提出 ☐ 報告 ☐ 届出 ☐ その他()											
工事名													
(内容)													
添付図		葉、その他添付図書											
処理 回答	発注者	上記について ☐ 指示 ☐ 承諾 ☐ 協議 ☐ 通知 ☐ 受理 します。											
	受注者	上記について ☐ 了解 ☐ 協議 ☐ 提出 ☐ 報告 ☐ 届出 します。											
		年 月 日											
		年 月 日											

工事担当課

受注者

課長	統括監督員		監督員

現場代理人氏名

主任（監理）技術者氏名

(注)本打合せ書は、同一のものを2通作成し、処理・回答を行った後、発注者と受注者とで各自1通を保有することを原則とする。

号

相 模 原 市 長 あて

受注者	企業体名 所在地
代表構成員	名 称 代 表

[illegible]

(別紙)

下 請 負 人 に 関 す る 事 項

所在地 名称 代表者					
下請金額	円				
下請負の 工事内容					
下請負の工期 (予定)	令和 年 月 日	～	令和 年 月 日	下請負契約日 (予定日)	令和 年 月 日
下請負人の 建設業の許可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号		許 可 有 効 期 間	
	工事業	大臣 知事	特定 一般	第 号	年 月 日～ 年 月 日
	工事業	大臣 知事	特定 一般	第 号	年 月 日～ 年 月 日
相模原市への本年度入札参加登録の有無		☐ 有 ☐ 無			
健康保険加入 の有無	健康保険	厚生年金保険		雇用保険	
	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外		加入 未加入 適用除外	
(市が記入)	未加入業者がいた場合に元請へ指導した日		令和 年 月 日		

注) 建設業許可証の写しを添付すること。

所在地 名称 代表者					
下請金額	円				
下請負の 工事内容					
下請負の工期 (予定)	令和 年 月 日	～	令和 年 月 日	下請負契約日 (予定日)	令和 年 月 日
下請負人の 建設業の許可	施工に必要な許可業種	許 可 番 号		許 可 有 効 期 間	
	工事業	大臣 知事	特定 一般	第 号	年 月 日～ 年 月 日
	工事業	大臣 知事	特定 一般	第 号	年 月 日～ 年 月 日
相模原市への本年度入札参加登録の有無		☐ 有 ☐ 無			
健康保険加入 の有無	健康保険	厚生年金保険		雇用保険	
	加入 未加入 適用除外	加入 未加入 適用除外		加入 未加入 適用除外	
(市が記入)	未加入業者がいた場合に元請へ指導した日		令和 年 月 日		

注) 建設業許可証の写しを添付すること。

☐ 現場代理人届
☐ 監理技術者届

(代表構成員用
・JV)

契 約 番 号										号
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

令和 年 月 日	
相 模 原 市 長 あて	
受注者	企業体名 所在地
代表構成員	名 称 代 表
次のとおり現場代理、技術者等を定めたので通知します。	

工 事 の 名 称 (業務委託)			
工 事 の 場 所 (業務委託)	相模原市		
契 約 金 額 (発注上限額)	十億	百 万	千 円
工 期 (契約期間)	(契約締結日) (完成又は履行期限) 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで		
着手年月日	令和 年 月 日 (指示による場合は当欄未記入のこと)		
区 分	現 場 代 理 人	監 理 技 術 者 (※) 監理技術者資格者証交付番号 ()	
氏 名			
住 所			
連 絡 先 電 話 番 号	()	()	
代表構成員の営業所 専任技術者の氏名		代表構成員の 建設業許可番号	大臣 特定 第 号 知事 一般

(※) 監理技術者を配置する場合には、監理技術者資格者証の写しを添付してください。
【平成16年3月1日以降に交付(更新も含む)された監理技術者資格者証を所持している場合は、監理技術者講習修了証も添付してください。】

上記のとおり届出がありました。

工 事 担 当 課	課 長	統括監督員			担 当 (監督員)	合 議	台帳整理
					(内線番号)		月 日

契 約 課	課 長	担当課長 (総括副主幹)	担 当	合 議	契約課 確認欄 協会けんぽ・建設国保・健保組合 確認者 ㊞
----------	-----	-----------------	-----	-----	---

□主任技術者届

(構成員用
・2J V)

契 約 番 号																		号
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

企業体名
受注者
所在地
構成員 名 称
代 表

次のとおり技術者等を定めたので通知します。

工 事 の 名 称			
工 事 の 場 所	相模原市		
契 約 金 額	十億	百 万	千 円
工 期	(契約締結日) (完成期限) 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで		
着手年月日	令和 年 月 日 (指示による場合は当欄未記入のこと)		
区 分	構 成 員		
	主 任 技 術 者		
氏 名			
監理技術者証 交 付 番 号			
住 所			
連 絡 先 電 話 番 号	()		
構成員の営業所 専任技術者の氏名	構成員の 建設業許可 番号	大臣 特定 知事 一般 第 号	

上記のとおり届出がありました。

(※)監理技術者資格者証の写しを添付する際、平成16年3月1日以降に交付(更新も含む)
された監理技術者資格者証を所持している場合は、監理技術者講習修了証も
添付してください。

工 事 担 当 課	課 長	統括監督員			担 当 (監督員) (内線番号)	合 議	台帳整理 月 日
契 約 課	課 長	担当課長 (総括副主幹)	担 当	合 議		契約課 確認欄 (監理技術者証及 び保険者証等) 確認者(印)	

(共同企業体用
・ 3 I V)

号

確認者⑨

現場代理人、主任（監理）技術者等の雇用関係確認書類（写し）

現場代理人、主任（監理）技術者等 氏 名	
-------------------------	--

<被保険者証の写し>

健康保険被保険者証、資格確認書が交付されていない場合は、以下の書類のいずれかを添付してください。

- ・ 監理技術者資格者証
- ・ 住民税特別徴収税額通知書
- ・ 健康保険・厚生年金被保険者標準報酬決定通知書
- ・ 所属企業の雇用証明書の写し
- ・ 上記に準ずる資料で雇用関係が確認できるもの

☐ 現場代理人

(現場代理人は、「1 最終学歴」、「2 職歴」の記入で可)

☐ 主任技術者

経歴書

☐ 監理技術者

住所

氏名

生年月日 年 月 日

1 最終学歴

年 月	科卒業
-----	-----

2 職歴

年 月	
年 月	
年 月	
年 月	

3 資格〔建設業法第7条2号イ、ロ若しくはハ、又は建設業法第15条2号イ、ロ若しくはハに基づく資格〕

年 月	第 号
年 月	第 号

4 工事経歴

年 月 ~ 年 月	工 事 名	発 注 者 名

資格のないものについて、（ア）学校教育法による高等学校（旧中等学校令による実業学校を含む。）を卒業したものは5年以上、（イ）同法による大学（旧大学令による大学を含む。）を卒業したもの、若しくは高等専門学校（旧専門学校令による専門学校を含む。）を卒業したものは3年以上、（ウ）そのほかのものについては10年以上の工事経歴を記入する。ただし、（ア）（イ）については、在学中に国土交通省令で定める学科を修めたものであること。

工 事 履 行 報 告 書

工 事 名			
工 期			
日 付			
月 別	予定工程 % ()は工程変更後	実施工程 %	備 考
(記事欄)			

課長	統括監督員	監督員

現場代理人氏名

主任（監理）技術者氏名

- 注) 1、工事着手前に、予定工程を記入して提出する。
 2、毎月末に、実施工程を記入して提出する。
 3、段階確認項目の予定時期等を記事欄に記入する。
 4、実施工程表を必要事項を記入の上添付する。

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

受注者	企業体名 所在地
代表構成員	名 称 代 表

工事関係者に関する措置決定について

年 月 日付けで請求のありました標記のことについては、次のとおり措置しましたので通知します。

1	契 約 番 号	
2	工 事 名	
3	工 事 場 所	
4	契 約 年 月 日	
5	措置決定事項	

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

受注者	企業体名 所在地
代表構成員	名 称 代 表

監督員に関する措置請求について

次の事項について、必要措置をとるよう請求します。

1	契 約 番 号	
2	工 事 名	
3	工 事 場 所	
4	契 約 年 月 日	
5	請 求 事 項	
6	理 由	

工 事 材 料 検 査 申 請 書				契約番号												号
令和 年 月 日																
相 模 原 市 長 あて																
企業体名																
受注者																
所在地																
代表構成員 名 称																
代 表																
次のとおり工事材料の検査を受けたいので申請します。																
工 事 の 名 称																
工 事 の 場 所		相模原市														
契 約 金 額 (発注上限額)		十億 百 万 千 円														
工 期		(契約締結日) (完成期限) 令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで														
着手年月日		令和 年 月 日				工事完成予定			令和 年 月 日							
検査を受ける 工 事 材 料		別 紙 の と お り														

申請に基づき別紙のとおり検査したので報告します。

令和 年 月 日

工 事 担 当 課	課 長	統括監督員			担 当 (監督員)	合 議

(別紙)

[illegible]

監督員

工事材料見本検査、立会い 施 工 申 請 書				契約番号												号
令和 年 月 日																
相 模 原 市 長 あて																
企業体名																
受注者 所在地																
代表構成員 名 称																
代 表																
☐ 次のとおり工事材料の見本検査を受けたいので申請します。																
☐ 次のとおり施工に際し、立会いをお願いしたく申請します。																
工 事 の 名 称																
工 事 の 場 所		相模原市														
契 約 金 額 (発注上限額)		十億 百 万 千 円														
工 期		(契約締結日) (完成期限)														
		令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで														
着手年月日		令和 年 月 日				工事完成予定			令和 年 月 日							
見本検査を受ける 工 事 材 料																
立会い施工 内容																

申請に基づき別紙のとおり 見本検査 施工の立会い をしたので報告します。

令和 年 月 日

工 事 担 当 課	課 長	統括監督員			担 当 (監督員)	合 議

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

受注者	企業体名 所在地
-----	-------------

代表構成員	名	称
	代	表

支給材料(貸与品)受領書(借用書)

年 月 日契約締結した次の工事用として、下記の支給材料(貸与品)の引渡しを受けたので、受領書(借用書)を提出します。

[illegible]

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

受注者	企業名	所在地
代表構成員	名	称
	代	表

支給材料(貸与品)返納書

年 月 日契約締結した次の工事の支給材料(貸与品)について、下記のとおり返還します。

[illegible]

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

受注者 企業体名
所在地

代表構成員 名 称
代 表

設計図書等との不一致等の確認について

次の工事の施工にあたり、設計図書との不一致等が生じたので確認をお願いします。

1	契 約 番 号	
2	工 事 名	
3	工 事 場 所	
4	契 約 年 月 日	
5	不 一 致 等 の 内 容	

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

受注者 企業体名
所在地

代表構成員 名 称
代 表

工期の延長について

次のとおり工期を延長されたく申請します。

1	契 約 番 号	
2	工 事 名	
3	工 事 場 所	
4	契 約 年 月 日	
5	工 期 延 長 変 更 理 由	

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

受注者 企業体名
所在地

代表構成員 名 称
代 表

(工期・金額)変更協議の開始日について

(工期・金額)変更事由が生じた日から7日以内に協議開始通知がありませんでしたので、次のとおり協議開始日を定めましたので通知します。

1	契 約 番 号	
2	工 事 名	
3	工 事 場 所	
4	契 約 年 月 日	
5	協 議 開 始 日	
6	変 更 理 由	

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

受注者 企業体名
所在地
代表構成員 名 称
代 表

契約金額変更協議の開始日について

契約金額変更事由が生じた日から7日以内に協議開始通知がありませんでしたので、次のとおり契約金額変更協議開始日を定めましたので通知します。

1	契 約 番 号	
2	工 事 名	
3	工 事 場 所	
4	契 約 年 月 日	
5	変更前契約額	
6	変更予定契約額	
7	協 議 開 始 日	
8	変 更 理 由	

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

受注者 企業体名
所在地

代表構成員	名代	称表
-------	----	----

臨機の措置について

次のとおり臨機の措置を講じたので通知します。

1	契 約 番 号	
2	工 事 名	
3	工 事 場 所	
4	契 約 年 月 日	
5	措 置 内 容	
6	理 由	

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

受注者 企業体名
所在地
代表構成員 名 称
代 表

不可抗力による損害の状況について

次のとおり不可抗力による損害が生じましたので通知します。

1	契 約 番 号	
2	工 事 名	
3	工 事 場 所	
4	契 約 年 月 日	
5	契 約 金 額	
6	被 災 年 月 日	
7	被 災 要 因	
8	損 害 部 分 の 状 況	

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

受注者 企業体名
所在地
代表構成員 名 称
代 表

不可抗力による損害の損害額負担について(請求)

次のとおり不可抗力による損害に対する費用負担を請求します。

1	契 約 番 号	
2	工 事 名	
3	工 事 場 所	
4	契 約 年 月 日	
5	契 約 金 額	
6	損 害 に 係 る 金 額	
7	被 災 年 月 日	
8	被 災 要 因	
9	損 害 確 認 年 月 日	
10	損 害 部 分 の 状 況	

※ 契約金額の変更については、発注者と受注者とが協議することとなります。

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

受注者 企業体名
所在地
代表構成員 名 称
代 表

契約金額の変更に代える設計図書の変更協議開始日について

契約金額の変更に代える設計図書の変更事由が生じた日から7日以内に協議開始通知がありませんでしたので、次のとおり契約金額の変更に代える設計図書の変更協議開始日を定めましたので通知します。

1	契 約 番 号	
2	工 事 名	
3	工 事 場 所	
4	契 約 年 月 日	
5	変更前契約額	
6	変更予定契約額	
7	協 議 開 始 日	
8	変 更 理 由	

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

受注者 企業体名
所在地

代表構成員	名代	称表
-------	----	----

契約変更承諾書

このことについて、令和 年 月 日付け契約変更協議通知に基づく(契約額・工期)の変更について、次のとおり承諾します。

1	契 約 番 号	
2	工 事 名	
3	工 事 場 所	
4	契 約 年 月 日	
5	変更前契約額	
6	変 更 契 約 額	
7	変 更 前 工 期	
8	変 更 工 期	
9	備 考	

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

受注者 企業体名
所在地
代表構成員 名称
代表

設計図書変更承諾書

このことについて、令和 年 月 日付け設計図書の変更については、次のとおり承諾します。

1	契 約 番 号	
2	工 事 名	
3	工 事 場 所	
4	契 約 年 月 日	
5	変更の対象となる設計図書	
6	備 考	

工 事 完 成 届

契 約 番 号																		号
---------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

企業体名
受注者
所在地
代表構成員 名 称
代 表

次のとおり工事が完成したので工事完成届を提出します。

工 事 の 名 称															
工 事 の 場 所		相模原市													
契 約 金 額 ①		十億		百 万		千		円	着 手 日	年 月 日	令和	年	月	日	
内 訳	受領済額②								工 事 成 限	年 月 日	令和	年	月	日	
	残 額 (①－②)								完 成 日	年 月 日	令和	年	月	日	
検査希望年月日		令和 年 月 日								完成及び関係写真別添のとおりに					

※ 総合評価方式案件の場合は、該当する履行確認チェックリストをあわせて提出してください。
※ 変更契約がある場合は、変更後のものを記入してください。

上記のとおりに届出がありました。

工 事 担 当 課	課 長	統括監督員		担当監督員	合 議	担当監督員職氏名	台帳整理
				(内線番号)			
契 約 課	課 長	担当課長 (総括副主幹)		担 当	合 議	一般案件 ・ 総合評価方式案件	決 裁 日

上記工事の完成検査を依頼します。

上記工事の完成検査員を指名する。技術監理課長				印
検 査 員	職 名	氏 名		確 認 印
検査の日時	令和 年 月 日 午 前後 時 分			

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

受注者 企業体名
所在地
代表構成員 名称
代表

工事目的物の引渡しについて

令和 年 月 日付けで契約締結した次の工事目的物(指示部分に係る工事目的物)を、
令和 年 月 日に引き渡します。

1	契 約 番 号	
2	工 事 名	
3	工 事 場 所	
4	契 約 不 適 合 責 任 期 間	令和 年 月 日 まで
5	引渡し部分名	(全部又は〇〇部分)

請 求 書

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

金 額 _____

件 名 _____

上記のとおり請求します。

住 所 _____

企 業 体 名 _____

代表構成員 _____

氏 名 _____ 印

電 話 _____

※本書式は適格請求書(インボイス)ではありません。適格請求書発行事業者として登録済みの受注者に対しましては、公営企業会計及び一部特別会計に係る案件について適格請求書(インボイス、任意様式)の提出を求める場合があります。担当課職員にご確認の上でご利用ください。

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

受注者 企業体名
所在地
代表構成員 名称
代表

工事目的物の使用について(同意)

年 月 日付けで依頼のありました次の工事目的物の使用については同意します。

1	契 約 番 号	
2	工 事 名	
3	工 事 場 所	
4	契 約 年 月 日	
5	部分使用箇所	
6	そ の 他	

公共工事等の前払金の請求に関する届出書

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

届出人
(受注者)

企業体名
所在地

代表構成員 名 称
代 表

次のとおり、前払金の支払いを受けたいので届出をします。

契 約 番 号										号
工 事 の 名 称										
契 約 締 結 日	令和 年 月 日									
契 約 金 額	円									
前 払 金 額	円									

前払金の支払いを受けようとするときは、契約締結の日（完成までに数年度を要する工事等の第2年度以降の会計年度にあつては、市長が通知した日）から20日以内に請求してください。

【前払金の請求に必要な書類】

- ・公共工事の前払金の請求に関する届出書（本様式）
- ・請求書
- ・保証証書、保証証書の約款
- ・口座振替依頼書
（既に前払金用の口座の届出が本市に対してあり、内容に変更のない場合は不要）

契 約 課	
受 付 者	確 認 者

第1号様式（第2条関係）

中間前払金・部分払選択届

令和 年 月 日

相模原市長 あて

企業体名

受注者 所在地

代表構成員 名 称

代 表

下記の工事については、

中間前払金
部 分 払

を選択します。

契 約 番 号	
工事の名称	
工事の場所	
工 期	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日まで
契 約 金 額	円
摘 要	

※ 注意

- 1 契約締結時に中間前払金か部分払かどちらか一方を選択してください。
- 2 契約締結後は、選択の変更をすることはできません。
- 3 当初の前払金の支払いをしていない場合は、中間前払金の支払いを行うことはできません。

第2号様式（第4条関係）

中間前払金認定請求書

令和 年 月 日

相模原市長 あて

企業体名

受注者 所在地

代表構成員 名 称

代 表

下記の工事については、工事請負契約書第35条第5項の規定により、中間前払金に係る認定を請求します。

契 約 番 号	
工事の名称	
工事の場所	
工 期	令和 年 月 日から令和 年 月 日まで
契 約 金 額	円
契約年月日	令和 年 月 日
摘 要	

※ 添付書類

- 1 工事履行報告書
- 2 実施工程表

[illegible]

公共工事の中間前払金の請求に関する届出書

令和 年 月 日

相模原市長 あて

届出人
(受注者)

企業体名
所在地

代表構成員 名 称
代 表

次のとおり、中間前払金の支払いを受けたいので届出をします。

契 約 番 号										号
工 事 の 名 称										
契 約 日	令和 年 月 日									
契 約 金 額	円									
前 払 金 額	円									
中間前払金額	円									

- 【中間前払金の請求に必要な書類】
- ・ 公共工事の中間前払金の請求に関する届出書（本様式）
 - ・ 請求書
 - ・ 保証証書、保証証書の約款

契 約 課	
受 付 者	確 認 者

出来高検査申請書(第 回)

契約番号											号
------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	---

令和 年 月 日

相模原市長 あて

企業体名

受注者 所在地

名 称

代表構成員 代 表

工事請負契約書第38条第2項の規定により申請します。

工 事 の 名 称																						
工 事 の 場 所	相模原市																					
契 約 金 額					十億					百万					千					円		
契約年月日										工 期 (契約締結日～ 完成期限)												
令和 年 月 日										令和 年 月 日 ～ 令和 年 月 日												
工事着手年月日										出来高												
令和 年 月 日										令和 年 月 日												
検査希望日										既成部分												
令和 年 月 日										別紙内訳書及び写真のとおり												
上記のとおり申請がありました。																						
工事 担当課	課 長	統括監督員				担当監督員	合 議	担当監督員職氏名					工事台帳整理									
						(内線番号)							月 日									
契 約 課	課 長	担当課長 (総括副主幹)			担 当	合 議										決 裁 日						

上記工事の出来形検査を依頼します。

上記出来形検査員を指名する。										技術監理課長										㊟
検査員		職名				氏名								確認印						
検査の日時		令和 年 月 日 午前 ・ 午後 時 分																		

契約番号

号

相 模 原 市 長 あて

受注者	所在地
-----	-----

代 表

工事の名称

工事の場所

相模原市

契 約 金 額

①

十億

百万

千

着手年月日

令和 年 月 日

内
訳

受領済額 ②

工事完成期限

令和 年 月 日

今回請求額③

完成期限
(指定部分)

令和 年 月 日

残 額
〔①－(②＋③)〕

完成年月日
(指定部分)

令和 年 月 日

検査希望年月日

令和 年 月 日

完成及び関係写真別添のとおり

上記のとおり届出がありました。

契 約 課	課 長	担当課長 (総括副主幹)		担 当	合 議	決裁日
-------------	-----	-----------------	--	-----	-----	-----

上記部分引渡しに係る工事の完成検査を依頼します。

上記部分引渡しに係る工事の 完成検査員を指名する。				技術監理課長	⑨
検 査 員	職 名	氏 名			確認印
検査の日時	令和	年	月	日 午	前後
					時
					分

説 明 書

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

郵便番号 ー

企業体名 名 称

代表構成員 所在地

名 称

代 表

電話番号 ー ー

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第12条第1項の規定により、次の
対象建設工事の届出に係る事項について下記のとおり説明します。

工 事 の 名 称

記

1. 説明内容 添付資料のとおり

2. 添付資料

① 別表（別表1～3のいずれかに必要事項を記載したもの）

☐ 別表 1（建築物に係る解体工事）

☐ 別表 2（建築物に係る新築工事等（新築・増築・修繕・模様替））

☐ 別表 3（建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等（土木工事等））

※別表は、省令第2条第2項に定められた様式とする。

② その他の別添資料（添付する場合）

☐ 工程表

分別解体等の計画等

建築物の構造		☐ 木造 ☐ 鉄骨鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ 鉄骨造 ☐ コンクリートブロック造 ☐ その他()		
建築物に関する調査の結果	建築物の状況	築年数_____年、棟数_____棟 その他()		
	周辺状況	周辺にある施設 ☐ 住宅 ☐ 商業施設 ☐ 学校 ☐ 病院 ☐ その他() 敷地境界との最短距離 約_____m その他()		
建築物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容		建築物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容	
	作業場所	作業場所 ☐ 十分 ☐ 不十分 その他()		
	搬出経路	障害物 ☐ 有() ☐ 無 前面道路の幅員 約_____m 通学路 ☐ 有 ☐ 無 その他()		
	残存物品	☐ 有() ☐ 無		
	特定建設資材への付着物	☐ 有(☐ 飛散性石綿(吹付け石綿、石綿含有吹付けロックウール等) ☐ 非飛散性石綿(石綿含有ビニール床タイル等) ☐ その他()) ----- ☐ 無		
	その他 (特定建設資材に付着していない、解体時に発生する有害物質)	☐ 有(☐ 飛散性石綿(鉄骨等に吹付けられた石綿、石綿を含有する断熱材・保温材・耐火被覆材等) ☐ 非飛散性石綿(屋根材・外装材・内装材・石綿含有ビニール床タイル等) ☐ フロン類使用機器(業務用エアコン、業務用冷凍冷蔵機器等)) ☐ その他()) ----- ☐ 無		
工程ごとの作業内容及び解体方法	工　程		作　業　内　容	分　別　解　体　等　の　方　法
	①建築設備・内装材等		建築設備・内装材等の取り外し ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由()
	②屋根ふき材		屋根ふき材の取り外し ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由()
	③外装材・上部構造部分		外装材・上部構造部分の取り壊し ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④基礎・基礎ぐい		基礎・基礎ぐいの取り壊し ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤その他 ()		その他の取り壊し ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序		☐ 上の工程における①→②→③→④の順序 ☐ その他() その他の場合の理由()		
☐ 内装材に木材が含まれる場合		①の工程における木材の分別に支障となる建設資材の事前の取り外し ☐ 可 ☐ 不可 不可の場合の理由()		
建築物に用いられた建設資材の量の見込み		トン		
廃棄物発生見込量	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み及びその発生が見込まれる建築物の部分	種　　類	量の見込み	発生が見込まれる部分(注)
		☐ コンクリート塊	トン	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤
		☐ アスファルト・コンクリート塊	トン	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤
		☐ 建設発生木材	トン	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤
(注) ①建築設備・内装材等 ②屋根ふき材 ③外装材・上部構造部分 ④基礎・基礎ぐい ⑤その他				
備考				

□欄には、該当箇所「レ」を付すこと。

建築物に係る新築工事等(新築・増築・修繕・模様替)

分別解体等の計画等

使用する特定建設資材の種類		☐ コンクリート ☐ コンクリート及び鉄から成る建設資材 ☐ アスファルト・コンクリート ☐ 木材		
建築物に関する調査の結果	建築物の状況	築年数____年、棟数____棟 その他(____)		
	周辺状況	周辺にある施設 ☐ 住宅 ☐ 商業施設 ☐ 学校 ☐ 病院 ☐ その他(____) 敷地境界との最短距離 約____m その他(____)		
建築物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容		建築物に関する調査の結果		工事着手前に実施する措置の内容
	作業場所	作業場所 ☐ 十分 ☐ 不十分 その他(____)		
	搬出経路	障害物 ☐ 有(____) ☐ 無 前面道路の幅員 約____m 通学路 ☐ 有 ☐ 無 その他(____)		
	特定建設資材への付着物 (修繕・模様替工事のみ)	☐ 有(☐ 飛散性石綿(吹付け石綿、石綿含有吹付けロックウール等) ☐ 非飛散性石綿(石綿含有ビニール床タイル等) ☐ その他(____)) ☐ 無		
	その他 (特定建設資材に付着していない、修繕・模様替等の実施時に発生する有害物質)	☐ 有(☐ 飛散性石綿(鉄骨等に吹付けられた石綿、石綿を含有する断熱材・保温材・耐火被覆材等) ☐ 非飛散性石綿(屋根材・外装材・内装材・石綿含有ビニール床タイル等) ☐ フロン類使用機器(業務用エアコン、業務用冷凍冷蔵機器等)) ☐ その他(____)) ☐ 無		
工程ごとの作業内容	工程		作業内容	
	①造成等		造成等の工事 ☐ 有 ☐ 無	
	②基礎・基礎ぐい		基礎・基礎ぐいの工事 ☐ 有 ☐ 無	
	③上部構造部分・外装		上部構造部分・外装の工事 ☐ 有 ☐ 無	
	④屋根		屋根の工事 ☐ 有 ☐ 無	
	⑤建築設備・内装等		建築設備・内装等の工事 ☐ 有 ☐ 無	
廃棄物発生見込量	⑥その他(____)		その他の工事 ☐ 有 ☐ 無	
	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み並びに特定建設資材が使用される建築物の部分及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる建築物の部分	種類	量の見込み	使用する部分又は発生が見込まれる部分(注)
		☐ コンクリート塊	トン	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
		☐ アスファルト・コンクリート塊	トン	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
		☐ 建設発生木材	トン	☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
(注) ①造成等 ②基礎 ③上部構造部分・外装 ④屋根 ⑤建築設備・内装等 ⑥その他				
備考				

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)

分別解体等の計画等

工作物の構造 (解体工事のみ)		☐ 鉄筋コンクリート造 ☐ その他()	
工事の種類		☐ 新築工事 ☐ 維持・修繕工事 ☐ 解体工事 ☐ 電気 ☐ 水道 ☐ ガス ☐ 下水道 ☐ 鉄道 ☐ 電話 ☐ その他()	
使用する特定建設資材の種類 (新築・維持・修繕工事のみ)		☐ コンクリート ☐ コンクリート及び鉄から成る建設資材 ☐ アスファルト・コンクリート ☐ 木材	
工作物に関する調査の結果	工作物の状況	築年数____年 その他()	
	周辺状況	周辺にある施設 ☐ 住宅 ☐ 商業施設 ☐ 学校 ☐ 病院 ☐ その他() 敷地境界との最短距離 約____m その他()	
工作物に関する調査の結果及び工事着手前に実施する措置の内容		工作物に関する調査の結果	工事着手前に実施する措置の内容
	作業場所	作業場所 ☐ 十分 ☐ 不十分 その他()	
	搬出経路	障害物 ☐ 有() ☐ 無 前面道路の幅員 約____m 通学路 ☐ 有 ☐ 無 その他()	
	特定建設資材への付着物(解体・維持・修繕工事のみ)	☐ 有(☐ 飛散性石綿(吹付け石綿、石綿含有吹付けロックウール等) ☐ 非飛散性石綿(石綿含有ビニール床タイル等) ☐ その他()) ☐ 無	
	その他(特定建設資材に付着していない、解体・維持・修繕時に発生する有害物質)	☐ 有(☐ 飛散性石綿(鉄骨等に吹付けられた石綿、石綿を含有する断熱材・保温材・耐火被覆材等) ☐ 非飛散性石綿(屋根材・外装材・内装材・石綿含有ビニール床タイル等) ☐ フロン類使用機器(業務用エアコン、業務用冷凍冷蔵機器等) ☐ その他()) ☐ 無	
工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他()	その他の工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
工事の工程の順序 (解体工事のみ)		☐ 上の工程における⑤→④→③の順序 ☐ その他() その他の場合の理由()	
工作物に用いられた建設資材の量の見込み(解体工事のみ)		トン	
廃棄物発生見込量 (注) ①仮設 ②土工 ③基礎 ④本体構造 ⑤本体付属品 ⑥その他	特定建設資材廃棄物の種類ごとの量の見込み(全工事)並びに特定建設資材が使用される工作物の部分(新築・維持・修繕工事のみ)及び特定建設資材廃棄物の発生が見込まれる工作物の部分(維持・修繕・解体工事のみ)	種類	量の見込み 使用する部分又は発生が見込まれる部分(注)
		☐ コンクリート塊	トン ☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
		☐ アスファルト・コンクリート塊	トン ☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
		☐ 建設発生木材	トン ☐ ① ☐ ② ☐ ③ ☐ ④ ☐ ⑤ ☐ ⑥
備考			

□欄には、該当箇所に「レ」を付すこと。

法第 13 条及び省令第 7 条に基づく書面

(建築物に係る解体工事の場合)

1. 分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法
	①建築設備・内装材等	建築設備・内装材等の取り外し □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由()
	②屋根ふき材	屋根ふき材の取り外し □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用 併用の場合の理由()
	③外装材・上部構造部分	外装材・上部構造部分の取り壊し □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	④基礎・基礎ぐい	基礎・基礎ぐいの取り壊し □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用
	⑤その他()	その他の取り壊し □有 □無	□手作業 □手作業・機械作業の併用

2. 解体工事に要する費用 (受注者の見積金額)

円(税込)

3. 再資源化等をするための施設の名称及び所在地 (特定建設資材廃棄物について記載されていればよい)

別紙のとおり

4. 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用 (受注者の見積金額)

円(税込)

別紙

(書ききれない場合は別紙に記載)

[illegible]

※受注者が選択した施設を記載(品目ごとに複数記入可)

法第 13 条及び省令第 7 条に基づく書面

(建築物に係る新築工事等の場合)

1. 分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工 程	作業内容	分別解体等の方法
	①造成等	造成等の工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②基礎・基礎ぐい	基礎・基礎ぐいの工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	③上部構造部分・外装	上部構造部分・外装の工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④屋根	屋根の工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤建築設備・内装等	建築設備・内装等の工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他()	その他の工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用

2. 解体工事に要する費用

なし

3. 再資源化等をするための施設の名称及び所在地 (特定建設資材廃棄物について記載されていればよい)

別紙のとおり

4. 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用 (受注者の見積金額)

_____ 円(税込)

別紙

(書ききれない場合は別紙に記載)

[illegible]

※受注者が選択した施設を記載(品目ごとに複数記入可)

法第 13 条及び省令第 7 条に基づく書面

(建築物以外のものに係る解体工事又は新築工事等(土木工事等)の場合)

1. 分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法
	①仮設	仮設工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 ()	その他の工事 ☐ 有 ☐ 無	☐ 手作業 ☐ 手作業・機械作業の併用

2. 解体工事に要する費用 _____ 円(税込)

(受注者の見積金額)

(注) 解体工事の場合のみ記載する。

3. 再資源化等をするための施設の名称及び所在地 _____ 別紙のとおり
(特定建設資材廃棄物について記載されていればよい)

4. 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要する費用 _____ 円(税込)
(受注者の見積金額)

別紙

(書ききれない場合は別紙に記載)

[illegible]

※受注者が選択した施設を記載(品目ごとに複数記入可)

再資源化等報告書

令和 年 月 日

(発注者)
様

氏名 (法人にあっては商号又は名称及び代表者の氏名)
(郵便番号 ー) 電話番号 ー ー
住所

建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律第18条第1項の規定により、下記のとおり、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したことを報告します。

記

1. 工事の名称
2. 工事の場所
3. 再資源化等が完了した年月日 令和 年 月 日
4. 再資源化等をした施設の名称及び所在地
(書ききれない場合は別紙に記載)

特定建設資材廃棄物の種類	施設の名称	所在地

5. 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用 _____万円 (税込み)

(参考資料を添付する場合の添付資料)
※資源有効利用促進法に定められた一定規模以上の工事の場合など
☐再生資源利用実施書 (必要事項を記載したもの)
☐再生資源利用促進実施書 (必要事項を記載したもの)

別紙
(書ききれない場合は別紙に記載)

[illegible]

[illegible]

相模原市長 あて

代 表

工 事 の 名 称													
工 事 の 場 所	相模原市												
契 約 金 額	十億				百 万					千			円
共済証紙購入額	円												
(掛金収納書が貼付がない又は、共済証紙の購入額が少ない場合の理由)													
掛金収納書 (「契約者が発注者へ」と書いてあるものを貼付してください)													

掛金収納書（「契約者が発注者へ」と書いてあるものを貼付してください）

令和 年 月 日

建設業退職金共済証紙貼付実績報告書

相模原市長 あて

企業体名
受注者 所在地
代表構成員 名称
代 表

次のとおり共済証紙を被共済者に貼付しましたので、以下のとおり実績を報告します。

工 事 名										契 約 番 号												号
工事担当課・所										当 初 購 入 数												枚
工 事 場 所										追加増減後総数												枚
工 事 期 間	令和 年 月 日 から 令和 年 月 日																					
被 共 済 者	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	貼付枚数合計									
1																						
2																						
3																						
4																						
5																						
6																						
7																						
8																						
9																						
10																						
11																						
12																						
13																						
貼付枚数合計																						
購入枚数																						

※ 枚数は当該工事に該当する一日あたりに換算して記入してください。

修補完了届

令和 年 月 日

相模原市長 あて

企業体名
受注者 所在地
代表構成員 名 称
代 表

次のとおり修補が完了したので、修補完了届を提出します。

	契約番号												号
工 事 の 名 称													
工 事 の 場 所	相模原市												
契 約 金 額	円												
検 査 年 月 日	令和 年 月 日												
修補完了年月日	令和 年 月 日												
修補箇所													

上記のとおり届出があり、修補が完了したことを確認しました。

工 事 担 当 課	課 長	統括監督員			担当監督員	合 議	決裁年月日
							・

上記工事の修補の検査員を指名する。				技術監理課長		印
検査員	職名	氏名				確認印
検査の日時	令和 年 月 日 午前 ・ 午後 時 分					

令和 年 月 日

相 模 原 市 長 あて

企業体名

受注者 所 在

代表構成員 名 称

代 表

工期又は請負代金の額に影響を及ぼす事象に関する情報の通知書

下記のとおり、建設業法第20条の2第2項に基づき、発生するおそれがあると認める工期又は請負代金の額に影響を及ぼす事象に関する情報を通知します。

1	契 約 番 号	
2	工 事 名	
3	工 事 場 所	
4	契 約 年 月 日	

☐ 主要な資機材の供給の不足若しくは遅延又は資機材の価格の高騰
(建設業法施行規則第13条の14第2項第1号)

発生するおそれのある事象※：	
上記事象の状況の把握のため必要な情報の入手先：	

※天災その他自然的又は人為的な事象により生じる発注者と受注者の双方の責めに帰することができないものを記載

☐ 特定の建設工事の種類における労務の供給の不足又は価格の高騰
(建設業法施行規則第13条の14第2項第2号)

発生するおそれのある事象※：	
上記事象の状況の把握のため必要な情報の入手先：	

※天災その他自然的又は人為的な事象により生じる発注者と受注者の双方の責めに帰することができないものを記載

その他連絡事項	
---------	--

(注) 1. 本通知書については、建設業法施行規則第13条の14第2項に規定する事象が発生するおそれがあると認めるときに提出するものであり、当該事象の発生するおそれが認められない場合は、提出を求めるものではない。

2. 本通知書を提出する場合は、落札決定（随意契約の場合にあっては、契約の相手方の決定）から契約締結までに提出するものとする。

3. 「上記事象の状況の把握のため必要な情報の入手先」欄においては、受注予定者の通常の事業活動において把握でき、メディア記事、資材業者の記者発表あるいは公的主体や業界団体などにより作成・更新された一定の客観性を有する統計資料等に裏付けられた情報を用いること。（一の資材業者の口頭のみによる情報など、真偽を確認することが困難である情報は除かれることに留意すること。）

4. 本通知書により通知した事象が契約締結後に顕在化した場合は、建設業法第20条の2第3項により、請負契約の変更についての協議を受注者から発注者に対して申し出ることができるが、当該協議については、本件工事の請負契約の規定等に基づき対応を行うものであることに留意すること。

5. 本通知書を提出していない場合であっても、本件工事の請負契約の規定に基づき、請負契約の変更について発注者に対して受注者から協議を申し出ることができる。